

2018年度12月補正予算案のテーマ・ポイント

～ 新時代の幕開け，未来に向かって スタートダッシュ ～

- ◆ 2019年「新元号」2020年「市制80周年」「東京オリンピック・パラリンピック」
2023年「新幹線小松開業」「加賀国立国1200年」など，大きな節目・成長の機会を迎える
- ◆ 人口構造の変化，グローバル化，未来技術の導入など，社会環境やライフスタイルがダイナミックに転換
- ◆ 2025年の「大阪万博」は，未来のあり方(医療・科学・生活・共生)を世界に示すことになる
- ◆ こうした時代の変化を先読み・先取りし，節目や成長のチャンスをしっかりと生かし5年先10年先の姿・ゴールを見据えて，いち早くスタートを切り，着実にまちをグレードアップするとともに，市民はじめ来訪者の笑顔をふくらませていきましょう

主な施策の概要

(単位：千円)

1 平成に感謝，新しい時代の幕開け

市民健康ウォーキング普及推進費	花と緑のメモリアルウォーキング (4/29)	2,500
市民祝賀祭準備費	芸能文化で彩る市民の祭典(5/2)	500
博物館特別展開催費	人・モノ・写真で振り返る昭和と平成 (3/30～5/26)	1,000
こまつ花と緑と文化の祭典準備費	藤見の会(花展，記念植樹，茶会等) (5/3)	1,500
記念広報誌発行費	まちの変遷，出来事，市民の活躍等を 振り返る記念号の発行	2,000

2 未来に向けた まちづくり・ひとづくり

(1) 市制80周年，東京オリンピック・パラリンピック，新幹線小松開業に向けて

梯川ミズベリング整備費	案内サイン，距離標識， フィットネスベンチ等の整備	2,500
まちナビサイン整備費	市街地のサイン表示 デザインリニューアル	3,000
東京オリパラ推進費	記念モニュメント制作(設計) トランポリン整備	8,000
歴史文化魅力発信費	奥の細道(芭蕉来松)330年PR	500

(2) 産業振興・人材育成

里山活性化支援費	農業者所得向上，担い手拡大への助成	52,000
たくましい産業推進費	新規設備投資・雇用への助成	53,000
労働雇用対策費	SNSアプリを活用した就職・求人支援	1,400
3D-CAD活用推進費	GIS活用 工事電子データ管理システム導入	2,000

3 身近な暮らしの充実

認定こども園・保育所児童運営費	人事院勧告に基づく処遇改善 1号(幼稚園部門)認定児童数の増	156,000
小中学校校舎等改修費	空調設備更新(向本折小，芦城中)	149,000
		[債務負担行為 234,000]
公的介護施設等整備費	小規模多機能型居宅介護事業所整備助成	32,000
市単道路整備費	市道，排水路整備(工事発注の平準化)	
		[債務負担行為 50,000]

4 その他

人事院勧告に基づく給与改定	一般会計 27,900 特別会計 1,186 企業会計 20,291	49,377
県議会議員選挙費	告示日 3/29 投票日 4/7	4,000